



創立150周年記念 観劇

ちえんじ

図書室のすきまから



去る6月1日(木)に、「150周年記念観劇教室」と銘打って、東京より「劇団 風の子」の皆さんを塩山南小にお招きし、観劇教室を開催しました。

当日は、午前中に1年生から3年生が、午後は4年生から5年生が観劇をしました。



劇の題名は「ちえんじ 教室のすきまから」と言う演目でした。あらすじは、「主人公の『彩花』は本が大好きな五年生でしたが、クラスの学習で推薦図書を決める話し合いの場で、自分がおすすめる本を言い出せずにいました。他の人たちはどんどん決めていきます。『今日の放課後までに決めてよね!』とクラスメイトから言われ話し合いは終わるのですが、図書室に一人残る彩花の片隅に見慣れない本が一冊。タイトルは『あなたの願いかなえます』。本を開くと不思議な人物が現れました。どんな願いもかなえますと言われた彩花は過去の行いをやり直したいと考えます。しかし、かなえるためには条件がありました。それは『裸の王様と“ちえんじ”し、最後まで物語をやり遂げる』こと。果たして願い事はかなうのでしょうか。そして彩花の推薦図書とは。」というお話でした。



普段見慣れている体育館が、当日は舞台が設置され、劇場に早変わり。それだけでもワクワクが止まらないのですが、工夫された舞台演出や、楽しくも考えさせられる話の内容と、劇団員の皆様方の振り付けや台詞の面白さが相まって、劇の間中、笑い笑顔が止まらない観劇教室になりました。また、午前の部の最後には2年3組の秋山先生が、午後の部の最後には4年2組の小鳥居先生が、サプライズで舞台女優・舞台俳優としてデビューし、会場の子ども達を湧かせていました。高学年の劇が終わった時に、ある6年生が「今年が創立150年で良かったあ〜。来年だったらこんな楽しい思いでできなかったもんなあ。」と話していたのが印象的でした。

コロナが収まりはじめ、大勢が一箇所に集まって活動ができるようになったことで、今回のような、子ども達が笑ったり、考えさせられたりしながら情操を育む行事を行うことができました。観劇教室の開催に際しまして、ご理解をいただいた保護者の皆様方にも感謝いたします。



江ノ島・鎌倉・東京方面へ 学校を飛び出した皆さんの体験をしました



6月7日(水)から9日(金)にかけて、6年生は2泊3日の修学旅行に出かけました。

1日目は、江ノ島水族館を見学した後に鎌倉に行き、鶴岡八幡宮や鎌倉の大仏、建長寺などを見学しました。建長寺では大和の栖雲寺の青柳住職の計らいで、普段観光では入れない場所まで入れていただき見学をさせていただきました。

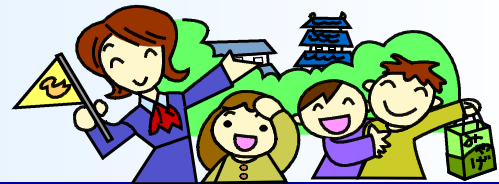
2日目は、はじめに国会議事堂に行き、テレビでしか見たことのなかった国会の中を見学させていただきました。次の国立科学博物館やパナソニックセンター東京では、様々な施設体験をして楽しみました。千葉に渡って、千葉のシンボルタワーである千葉ポートタワーを見学し、盛りだくさんの一日でした。



最終日の3日目は、職業体験ができるカドゥーで様々な職業になりきって、体験活動を楽しみました。ポーターになる人、美容師の体験をする人、店員さんになったり、警察官になったり、様々な職業体験をして楽しみました。

3日間、6年生の友達と寝食を共にした旅の思い出は、一生心に残るものになったことと思います。3日間とも、とても決まりよく過ごせた6年生は、きっと、修学旅行で学んだことを、これからの生活や学習に生かしてってくれることと思います。

6年生 修学旅行



5年生 自然教室

去る6月22日(木)と23日(金)の2日間にわたって、5年生が大和自然学校で自然教室を行いました。

5年生にとっては、初めての宿泊学習になりますので、ちょっぴりの不安とたくさんのワクワクとが混ざり合った気持ちで、自然教室に参加した子ども達が多かったようですが、自然教室が始まると、子ども達は、今回のテーマである「すてき」(すすんで挨拶・てきぱき行動・みんなできょう力)に向かって、文字通り「すてき」な自然教室を行ってくれました。

1日目は、あいにくの雨でしたので、工作やレクをして楽しみ、その後、栖雲寺に移動して、青柳住職より、座禅の指導を受けました。夜は、幻想的なキャンドルサービスを経験し、友達との初めての宿泊を経験しました。2日目は、みんなで協力してほうとうを作りました。みんなでつくったほうとうは、とってもおいしく感じました。

友達と過ごした二日間は、5年生にとって、とても貴重な経験になったことと思います。



大自然の中で 貴重な経験をしました 大和 自然学校にて